

会長の時間（貫 会長）

みなさん今日は。

まず、本日のお客様をご紹介させていただきます。県外から1名、甲府シティロータリークラブの井上様です。それと福岡西ロータリークラブの水島様です。ビジター2名、クラブ会員56名の合計58名の例会でございます。

先月の10月14日、大変天気が良かった日でして、ふと大刀洗平和記念館へ家内を連れて行って参りました。その日は丁度、大刀洗飛行場の100周年記念で催物が行われていて、漫画家の松本零士さんの講話と絵の展示即売会が開催されておりました。

それで偶然ではありますが、大変記憶に残った話がありましたので、ご紹介させていただきます。

松本零士さんは、いろいろなことを経験された事がある方で、あのイギリスの超音速ジェット機、コンコルドを運転されたことがあるそうです。彼は、久留米生まれということでした。お父さんが大刀洗飛行場の飛行士の教官だった頃、久留米でお生まれになったということで、久留米が故郷ということでした。後に小倉に移ったという話でした。

話は、第2次世界大戦の長崎に原子爆弾が投下された時の話でした。B29、本当は八幡製鉄所を狙って飛んで来たんです。小さい頃から、たまたまその日は曇っていたので、長崎に投下したんだと聞いておりましたが、「それは違う」ということでした。彼は、アメリカへ行って色々な記録を見て事実関係を確認したところ、実はB29が八幡に近づいた時、小倉の高射砲がバンバン打ち上げてきて、同時に大刀洗の飛行場等から迎撃の戦闘機がワーンと飛んできて、これはいけないということで、八幡は止めて長崎へ行ったという話でした。

私は、昭和20年1月生まれです。ということは、大刀洗飛行場の戦闘機のおかげで命が助かった。その戦闘機の飛行士を育てた方が松本零士さんのお父さんだったということで、大変感激して、マンガを一つ買ってまいりました。それは宇宙戦艦ヤマトのキャプテン、船長の絵です。結構大きくて比較的高価でしたが、思い切って買って、今、家に飾っております。

大変記憶に残る話でございましたので、ご紹介させていただきます。今日一日、よろしくお願いいたします。